



登下校中や放課後に地震が起きたら・・・

本日早朝、地震が起こりました。驚き、不安になったお子さんも多かったかと思います。

さて、学校では、本日、教室・体育館・特別教室などの校内はもちろん、登下校中の通学路や放課後の公園遊びの際に地震が起こったらどのように身を守るかについてスライドをもとに指導しました。8年前の大阪北部地震では壁の倒壊により、児童が亡くなる事故も起きています。

御家庭でも以下の内容を参照しながら、地震の際に身を守る方法についてお子さんとお話をしていただくようお願いします。

○ひなんの時に大事な約束は「お・は・し・も」

「お」…おさない

「は」…はしらない

「し」…しゃべらない

「も」…もどらない

○学校への行き帰りに地震が起こったら、ブロック塀や自動販売機などが倒れてくるかもしれないため、周りをよく見て近付かないようにする。

○公園で遊んでいる時に地震が起こったら、広い公園は安全なのでどこにも行かず、しゃがんで動かず頭を守る。ブランコなど揺れるものには近寄らない。

○自分の身を自分で守るために

「おちてくるもの」「たおれてくるもの」「うごいてくるもの」

に注意して、広い場所で身を守る。

各御家庭でこの他、家の中での身の守り方や、地震が起きた際の避難場所などをお子さんと確認していただくようお願いします。